The Japanese Association of Indian and Buddhist Studies

目次

1 現代の諸問題と禅……下室覚道……一
2 『正法眼蔵雑文』の「辦道話」と血脈……渡部正英……一一
3 道元禅師の行持道環と天台の仏身論……清野宏道……一六
4 『金綱集』における「見性成仏義」について……古瀬珠水……二〇
5 瑩山紹瑾と『仏慈講式』――總持寺系と永光寺系の相違点について――……ミヒャエラ・ムロス……二六
6 覚鑁の『舎利供養式』をめぐって……赤塚祐道……三一
7 持明禁戒について――特に安然を中心に――……寺本亮晋……三六
8 中世東密教学における初法明道の変遷――第八住心との関係を中心に――……大鹿眞央……四〇
9 親鸞思想の死生観――成立に関する探索的研究――……岡宏……四四
10 阿惟越致地論考――龍樹教義と親鸞教義の交渉より――……桑原昭信……五〇
11 親鸞の仏弟子観――金剛心の行人――……青柳英司……五四
12 存覚と仏心宗――『歩船鈔』の一考察――……龍口恭子……五八
13 聖覚法印の妹浄意尼の事跡について……那須英勝……六三
14 和泉阿闍梨源空……長谷川浩文……七〇
15 信心仏性……永原智行……七四
16 『教行信証大意』の研究……黒田浩明……八〇
17 大瀛『浄土真宗金剛錍』要義……西原法興……八六
18 真宗教学における唯識思想について……花栄……九〇
19 新出の法然上人二十五霊場巡拝の道中記……山本博子……九四
20 上田藩主松平家の浄土宗信仰について……石川達也……一〇〇
21 真宗障害者福祉の現代的課題――共に生きるということ――……頼尊恒信……一〇四
22 明恵における宗密の円覚教学への受容について……胡建明……一〇八
23 湛睿著『随自意抄』について……道津綾乃……一一三

NII-Electronic Library Service

The Japanese Association of Indian and Buddhist Studies

24 日蓮『注法華経』方便品における『法華文句』の注記について……関戸堯海……一一九
25 日蓮における安然の問題……土倉宏……一二六
26 伝日蓮聖人撰「十王讃歎鈔」写本の伝来について……松岡正次……一三一
27 『本尊聖教録』外典部所収の文献と日蓮遺文について……芹澤寛隆……一三五
28 『諸法実相抄』の研究——書誌学的な観点から——……ジッリョ・エマヌエーレ・タヴィデ……一三九
29 長松日扇筆曼荼羅本尊の一考察——讃文を視点として——……武田悟一……一四三
30 『絵本日蓮大士御一代記』の書誌学的考察……堀部正円……一四九
31 鎌倉鏡台寺の興廃をめぐって——敬台院万姫と法華信仰——……長倉信祐……一五三
32 大乗義章三十講について……田戸大智……一五七
33 公暁の法名について……舘隆志……一六四
34 〈奥〉の考察——貞慶『愚迷発心集』の心性——……川本豊……一六八
35 内宮建国寺について……多田實道……一七二
36 澄禅『四国辺路日記』の検証……柴谷宗叔……一七九
37 清沢満之の宗教哲学における霊魂論——仏教教理の影響を中心に——……Bernat Marti-Oroval……一八五
38 新羅浄土教における『観無量寿経』の位置付け——恵谷隆戒説への疑問——……愛宕邦康……一九〇
39 天台教学における霊山同聴の意義……神達知純……一九五
40 神智従義の三身解釈……弓場苗生子……二〇三
41 智旭『教観綱宗』における「化儀四教」の解釈について……篠田昌宜……二〇七
42 「真諦系一乗家の著作」としての『一乗仏性究竟論』……小野嶋祥雄……二一二
43 道宣の四種三宝説について——住持三宝の存在意義を中心として——……戸次顕彰……二一七
44 「空・寂・浄に滞る」ということ——李通玄における菩薩行と『般若経』——……伊藤真……二二二
45 曇鸞の名号論の成立とその背景……石川琢道……二二八
46 曇鸞における願生と菩提心——八番問答の滅罪の思想——……内田准心……二三五
47 迦才と吉蔵の浄土教思想について……工藤量導……二三九
48 善導の指方立相説について……市野智行……二四四

NII-Electronic Library Service

The Japanese Association of Indian and Buddhist Studies

49 『念仏三昧宝王論』の撰述背景——飛錫遺文を手がかりに——……加藤弘孝……二四八
50 仏教者は新型動力炉命名にどう関与したか？——「もんじゅ」「ふげん」命名伝説の虚実——……工藤英勝……二五二
第六十三回学術大会記事……二五六
学術大会開催予告……二六三
研究発表および論文掲載・利用に関する規則……二六五
学会誌編集査読委員会規則……二六六
会則・役員名簿……二六八
情報提供のお願い……二七三
51 「贖罪」規定の変容と dharma 文献の構造……沼田一郎……二八〇
52 *Bhaṭṭikāvya* 5.97–100: *Aṣṭādhyāyī* 3.2.16–23 の例証……川村悠人……二八五
53 インド古典修辞学における詩的欠陥（doṣa）について——ダンディン著『美文体の鏡』を中心に——……和田悠元……二八九
54 初期ラーソー文学の由来について……山畑倫志……二九五
55 Umāsvāti に帰せられる4つのシュラーヴァカ・アーチャーラ文献……堀田和義……三〇〇
56 Śrīharṣa による svaprakāśa 論証に見られる vyatirekapramā とは何か……真鍋智裕……三〇五
57 他人によって清浄とならないとは——*Mahāvyūhasutta* を中心に——……岸本正治……三一〇
58 タイ北部ラーンナー王国で成立したパーリ語注釈書の重要性について——Vessantaradīpanī の校訂出版に関する報告——……山中行雄……三一五
59 仏像光背の変遷とその表現形式について——焔肩の図像表現を中心に——……内藤善之……三一九
60 キジル石窟涅槃図にみられる仏教的特質……大門浩子……三二三
61 Vinayavibhaṅga の新出梵文写本断簡……生野昌範……三二八
62 計量分析を利用した仏教説話のパラレル検出の試み——『賢愚経』を中心として——……石田勝世……三三三
63 下田正弘とグレゴリー・ショペン——大乗仏教の起源をめぐって——……佐々木閑……三四二

NII-Electronic Library Service

The Japanese Association of Indian and Buddhist Studies

64 大乗仏教在家起源説再考――『般舟三昧経』の八菩薩と十六正士を中心に――……田中公明……三四八
65 梵文『十地経』の偈頌について――特に韻律の問題を中心に――……岩松浅夫……三五六
66 『法華経』「方便品」と「譬喩品」――大白牛車の解釈を巡って――……片山由美……三六一
67 『法華経』におけるアスラ……冨田真浩……三六五
68 〈無量寿経〉における阿弥陀仏国土観の変遷――仏国土の名称を中心として――……壬生泰紀……三六九
69 『婆沙論』における得と非得との相関的規定……楠宏生……三七五
70 発趣心（prasthānacitta）の定義をめぐって――カマラシーラ以降の修行論の展開に関する一考察――……佐藤晃……三七九
71 瑜伽行唯識学派が説く五明処の背景……松下俊英……三八五
72 所知障の研究――不染汚無知の内容――……佐々木宣祐……三九〇
73 『大乗荘厳経論』「述求品」に述べられる幻術の比喩における「存在するもの」……本村耐樹……三九六
74 『摂大乗論』における種子の六義について……近藤伸介……四〇〇
75 法天訳『最上大乗金剛大教寶王經』と『秘密集会タントラ』聖者流……苫米地等流……四〇六
76 金剛乗の比丘アティシャと秘密・般若智灌頂禁止の問題……静春樹……四一二
77 『成就法の花環』第221番～第224番について――二種のチベット語訳をめぐる諸問題――……大観慈聖……四一八
78 ディグナーガの意味論をめぐって――有角性による推論の位置付け――……片岡啓……四二五
79 言語協約・言語活動の点より見たアポーハ論……岡田憲尚……四三一
80 二種の因果効力――sāmānyā śakti と pratiniyatā śakti――……稲見正浩……四三七
81 『グルブム』にみられる断境説について……西岡祖秀……四四五
82 カギュー派の源流――マルパからミラレーパへ――……渡邊温子……四四九
83 敦煌本 *Rigs pa drug* [*cu*] *paḥi tshig leḥur byas pa* 考……原田覺……四五七
84 ロンチェンパにおける3脈の理論……安田章紀……四六三
85 『大乗四論玄義記』「仏性義」の「第二釈名」の分析……菅野博史……四七一

NII-Electronic Library Service

The Japanese Association of Indian and Buddhist Studies

86 敦煌写本に見られる道氤撰の「願文」について……定源（王招国）……四七六
87 西域出土法華章疏について……金炳坤……四八二
88 上林園翻経館沙門彦琮の漢訳論……齊藤隆信……四八九
89 『四分比丘尼羯磨』の高麗初雕本テキストについて……楊婷婷……四九三
90 『摩訶止観』病患境――「病」と「疾」――……渡邊幸江……四九九
91 瑩山禅師の無明観……加藤龍興……五〇三
92 河口慧海に梵語文法を教授したクルマン博士……吉崎一美……五〇八
93 ネパール仏教のダシャカルマ・プラティシュターについて……藤森晶子……五一二
94 日本人入蔵僧資料に見る戦時期「喇嘛教」工作と熱河承徳
――多田等観関連資料を中心に――……高本康子……五一八

NII-Electronic Library Service